

## 車載ホルダー(ゲル吸盤)

P-CARS16BK

取扱説明書

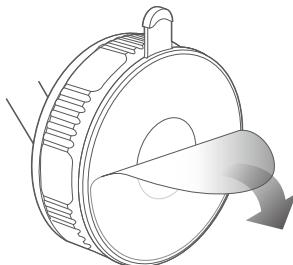
このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に、本書を必ずお読みください。

安全にお取り扱いいただくための注意事項、操作方法を本書に記載しています。  
また、本書を読み終わったあとは、大切に保管してください。  
※この取扱説明書では一部を除いて、“P-CARS16BK”を「本製品」と表記しています。

# 取り付け方法

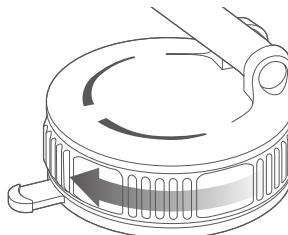
1

ゲル吸盤の剥離紙を取り外します。



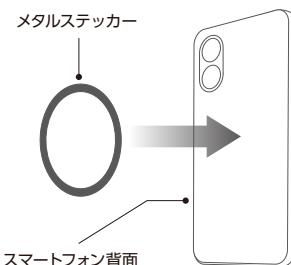
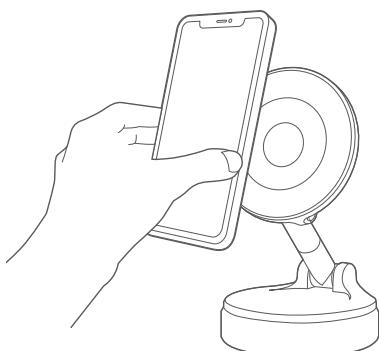
2

設置場所に吸盤を強く押し当たながら、吸盤ロックダイヤルを時計回りに回転させて固定させます。



3

スタンドの角度を調整し、マグネットにスマートフォンを貼り付けます。しっかりと固定されたことを確認してから手を放してください。



※磁力装着機能のないスマートフォンをご使用の方は、付属のメタルステッカーをスマートフォン背面に貼り付けてからご使用ください。

## 仕様

対応機種	スマートフォン専用
内容物	本体、メタルステッカー
材質	ポリカーボネート、TPU(熱可塑性ポリウレタン)、PU、シリコン、鉄、磁石
耐荷重	約270g以下 ※ケースやアクセサリを装着した状態での対応重量です。 ※あくまで参考値であり、この条件を満たしていれば確実に保持できることを保証するわけではありません。 ※未舗装などの悪路や段差のある路面を走行する際は、大きな振動や強い衝撃によって、本製品や機器が破損、脱落するおそれがありますので取り外してください。

## △ 警 告

- 安全のため、エアバッグの作動・効果を妨げる箇所、運転の妨げになる箇所、法規的に禁止されている箇所には取り付けないでください。
- 走行中の運転者による本製品及び機器の操作は大変危険です。交通事故の原因となりますので絶対におやめください。
- 取り付け後は本製品や機器に物を引っかけるなどの無理な力を加えないようにしてください。規定以上の荷重は脱落や破損の原因となり、怪我をする恐れがあります。
- 本取扱説明の内容をよくお読みいただき、正しくご使用ください。誤ったご使用・分解・改造をされた際の破損や故障、事故などにつきましては当社では一切その責任を負いかねます。

## △ 注 意

- スマートフォンが落下するおそれがありますので、以下の事を必ず守りご利用ください。・ご使用時に機器本体が本製品にしっかりと貼り付いていることをご確認ください。・本製品を機器の保持・固定という本来の用途以外でご使用にならないでください。・ご使用時には本製品や機器が確実に固定できているか、緩んでいる箇所がないかなどご確認ください。本製品や機器の脱落は交通事故や故障、破損、けがなどの原因となる可能性があります。・万一脱落した際に運転の妨げや車体の破損、またはけがのおそれがある箇所には取り付けないでください。
- 経年変化による品質・性能の低下、変色などにつきましてはあらかじめご了承ください。
- お車を離れる際は本製品に機器を保持させたままにしないでください。また、長期間使用しない場合は不測の事態に備え、本製品をお車から取り外してください。
- お車に吸盤を貼り付ける際はその面の埃や油分を中性洗剤などで拭き取り、よく乾かしてください。
- 吸盤の吸着力が低下した場合は、吸盤を水洗いすることで吸着力を取り戻すことが出来ますが、徐々に劣化します。
- ベンジン、シンナー等の溶剤類やアルコール類、またはその他薬品を本製品に塗布しないでください。
- 極端に気温が低いなどの使用環境や、材質の劣化などで、吸着力が低下することがあります。
- 直射日光が当たり続けるなど、本製品や機器が過度に熱せられるような環境下ではご使用にならないでください。
- 未舗装などの悪路や段差のある路面を走行する際は、大きな振動や強い衝撃によって、本製品や機器が破損、脱落するおそれがありますので取り外してください。
- 本製品のご使用によって機器データの破損、消失などが生じましても、一切その責任を負いかねます。
- 本製品や車体の破損、変形、劣化といった異常を発見した場合はただちにご使用を中止してください。
- 当社の不可抗力による破損や故障等につきましては、一切その責任を負いかねます。
- 乳幼児の手が届かないところ、また直射日光の当たらない冷暗所で保管してください。
- 廃棄に関しましては各自治体の規定に従って行ってください。

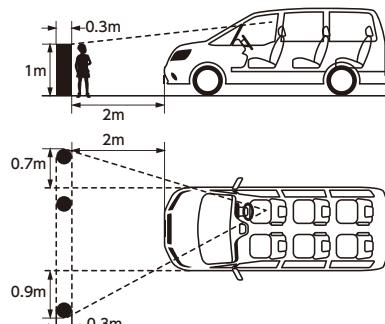
## 取り付け位置についてのご注意

国土交通省の定める「道路運送車両の保安基準」により、右図の範囲内の前方視界を妨げないように取り付けてください。  
前方視界基準(抜粋)

- 対象車種 1.専ら乗用の用に供する自動車(乗員定員 10人以下のもの)  
2.車両総重量が3.5トン以下の貨物の輸送の用に供する自動車

### ■ 基準概要

- (1)要 件 自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したもの)を少なくとも一部を鏡等を用いずに直接視認できること。
- (2)適用除外 1.Aピラー(窓枠のうち車両最前にあるもの)及び室外後写鏡による一定の大きさ以下の死角  
2.ワイパー、ステアリングホイールにより死角となる部分



※図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

# ユーザーサポートについて

## 選べる! 充実サポート



### LINE チャット でサポート

LINEアプリから  
友だち追加でかんたんに  
チャットでお問い合わせ!



### Web チャット でサポート

ブラウザからでも  
会員登録なしにお気軽にお  
相談いただけます。



### 電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリーごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」を  
ご紹介。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しております。

連絡先はコチラから  
**8056.jp**

※LINEおよびLINEヤフーロゴは、LINEヤフー株式会社の登録商標です。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用によるお問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。また、日本語以外の言語でのサポートはいたしかねます。商品交換は保証規定に沿って対応いたしますが、日本以外からの商品交換は対応いたしかねます。

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

## 吸盤車載スタンド

P-CARS16BK

## 取扱説明書

2025年9月 第1版

エレコム株式会社

※本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。

※本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。

※本書の内容は予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム製品サポートまでご連絡願います。

※本製品の仕様および外観は製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。

※本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますので  
ご了承ください。

※本書に記載されている会社名・製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。